

# 心身科学部

## ディプロマ・ポリシー

- 心理学科では、人間のすべての営為における決定・判断に根源的な「こころ」の問題にとりくむ高度専門家だけでなく、一般企業に就職する人や家庭に入る人にとっても、本学科で修めた人間についての智慧は、人生における自己実現や人間関係の実際を実り豊かなものとします。
- 健康づくり指導者を養成する健康科学科では、専門資格取得者として必須の実技力・実践力、科学的根拠に基づいた指導力、意思疎通能力があり協働して目標に向かっていく人間関係構築力、現状を分析し適切な判断を行い実行できる総合的な問題解決能力を育成します。
- 健康栄養学科では、食と健康の分野においてさまざまな課題に取り組み、問題解決能力を有して社会で貢献できる専門家を送り出すことが目標です。

## カリキュラム・ポリシー

- 心理学科は、人間のこころと行動についての実証的・実践的な研究に基づく教育を特徴とする学科である。今日の教育、臨床、福祉、産業、司法矯正等の各領域における現実的諸問題に対処することへの要請に応じて実践的に貢献しうる人材の養成を目指しています。
- 健康科学科では、身体健康(運動や栄養)、精神健康、環境健康の面から健康づくり指導のできる人材を養成するために、医学(臨床医学、基礎医学、社会医学)、歯学、心理学、看護学、教育学、保健体育学、養護学、言語聴覚学等の専門性を生かした教育を行っています。さらに、健康づくり指導者としての確かな技術力と指導力を習得するために、講義、演習、実技、実習、セミナー等、多彩な教育形態で授業を展開し、健康づくり指導者として必要な創造的かつ協調的な人間性を養います。
- 健康栄養学科では、人間栄養学に基づく先端の専門知識と確かな技術力の育成と共に、グローバルな視点に立って総合的、複眼的に考え、EBN(Evidence-Based Nutrition)に基づいて問題解決ができる力の育成、さらには、人々の豊かな人生(QOL:Quality of Life)を支援できる力の育成や高度情報化に対応したコミュニケーション力の育成を目指しています。

## アドミッション・ポリシー

- 心理学科は心理学の各分野をカバーした専門家が最先端の指導を行う。心理学のどの分野であれ深く学びたい人、心理学の専門家になりたい人、心理学による人間についての考え方・人間観を深く学びたい人を求めています。
- 健康科学科では、医学的な見地に基づいて、人々が豊かな人生を歩めるように健康面からサポートする人材の養成に力を注いでいます。それぞれの分野に関し、積極的、前向きに学ぶ意欲があると同時に思いやりがあり人間関係を大切にすることを求めます。
- 健康栄養学科では健康の三要素のうち、「栄養」の面から健康づくりに貢献できる人材を育成する。保健・医療・福祉・教育やフードビジネスなどの領域も広くカバーして社会が要請する人材の育成に力を注ぐ。栄養を入口、健康を出口とする幅広い専門分野を積極的前向きに学ぶ人を求めます。